

個人情報に関する基本方針

社会福祉法人 まほろばの里 沖美 は、利用者等の個人情報を適切に取り扱う事は、介護サービスに携わる者の重大な責務と考えます。

法人が保有する利用者等の個人情報に関し適正かつ適切な取り扱いに努力するとともに、広く社会からの信頼を得るために、自主的なルール及び体制を確立し、個人情報に関連する法令その他関係法令及び厚生労働省のガイドラインを遵守し、個人情報の保護を図ることをここに宣言します。

1. 個人情報の利用目的

①介護サービスの提供

- ・当事業所での介護サービスの提供
- ・他の事業所、関係機関との連携
- ・他の介護サービス提供事業者、関係機関からの照会への回答
- ・利用者への介護サービス提供のため、外部の見識者などの意見、助言を求める場合
- ・サービスの委託、その他の業務委託
- ・ご家族への状況説明（利用者の同意の下）
- ・その他、利用者への介護サービス提供に関する利用

②介護報酬請求のための事務

- ・当事業所での介護、公費負担介護に関する事務及び委託
- ・審査支払機関へのレセプトの提出
- ・審査支払機関又は保険者からの照会への回答
- ・公費負担介護に関する行政機関等へのレセプトの提出、照会への回答
- ・その他、介護・公費負担介護に関する介護費請求のための利用

③当事業所の管理運営業務

- ・会計、経理
- ・介護事故等の報告
- ・当該利用者のサービスの向上
- ・その他、当事業所の管理運営業務に関する利用

④介護賠償責任保険等に係る介護に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等

⑤介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

⑥介護の質の向上を目的とした当事業所内での事例発表

⑦外部監査機関への情報提供

2. 個人情報のかかわる安全管理

①施設長を個人情報保護管理者とし、個人情報保護の推進を図る

②全職員との間で個人情報保護遵守の契約を交わし、個人情報の適切な取り扱いのための教育、研修の実施

③個人情報の盗難、紛失等の防止のため物理的、技術的措置を講じる

④不用になった個人情報の破棄、消去にあたっては裁断等復元不可能な形にする

3. 個人情報の第3者への提供

個人情報の第3者への提供・開示は本人の同意が無い場合には原則として行いません。ただし、法律により本人の同意を得ずに情報提供が求められた場合は、法律の定めによって対応します。

4. 個人情報の開示等の手続き

当事業所が保有する個人情報について、本人から当事業所に開示、訂正、利用停止の申し出があった場合、個人情報保護法、厚生労働省ガイドラインの定めに従って迅速に対応します。

5. 苦情への対応

個人情報の取り扱いに関する苦情、相談については、いつでも施設長または受付にお申し出下さい。内容をお伺いしたうえで適切に対応致します。



社会福祉法人 まほろばの里 沖美
施設長 古澤 彰一